

EnSight 補足資料

鳥瞰図表現/オフセット面の生成

サイバネットシステム株式会社


つくる情熱を、支える情熱。

CYBERNET

- 1.はじめに
- 2.機能パネル
- 3.鳥瞰図表現
- 4.オフセット面

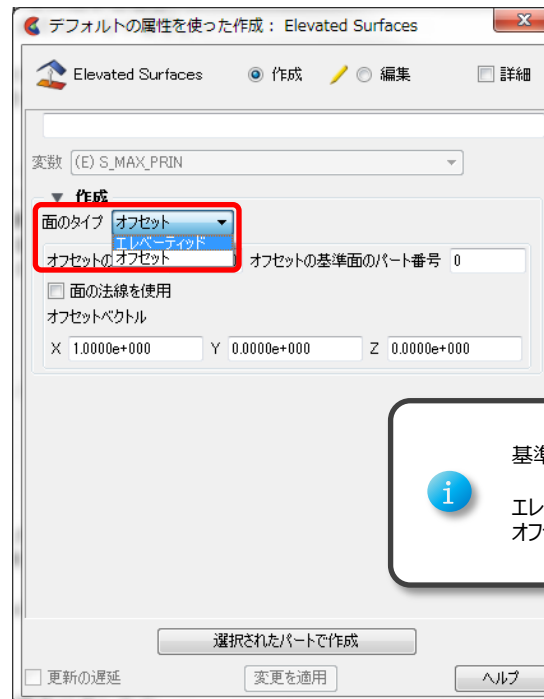
面上のデータ値を、その大小に応じてメッシュに凹凸を付けて表現する鳥瞰図表現の生成、ならびにある面から一定量浮かせた場所に新しいオフセット面を生成する場合などはエレベーター・サーフェス機能を利用します。

- 1.はじめに
- 2.機能パネル
- 3.鳥瞰図表現
- 4.オフセット面

機能ボタン列のエレベティッドサーフェスボタン  を押下すると、以下の編集パネルが表示されます。

作成される面のタイプを、以下の2つから選択可能です。

- エレベティッド (基準面に対して鳥瞰図表現パートを生成する)
- オフセット (基準面に対してオフセット面パートを生成する)



基準面は、面のタイプに応じて以下のように変わります。

エレベティッドの基準面： 基準面 = 選択されたパート
オフセットの基準面： 基準面 = 編集パネルでIDで指定されたパート

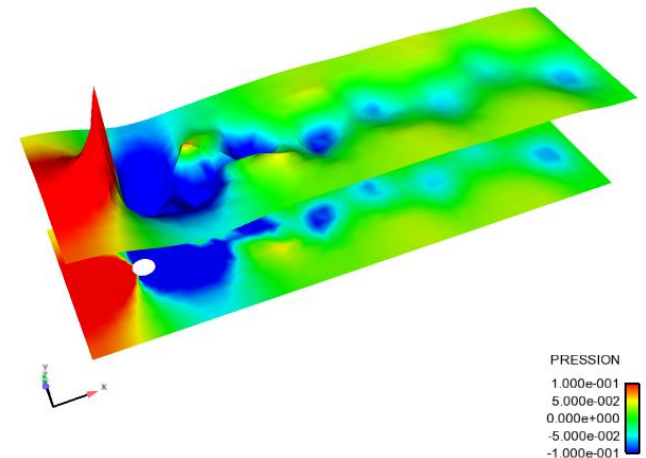
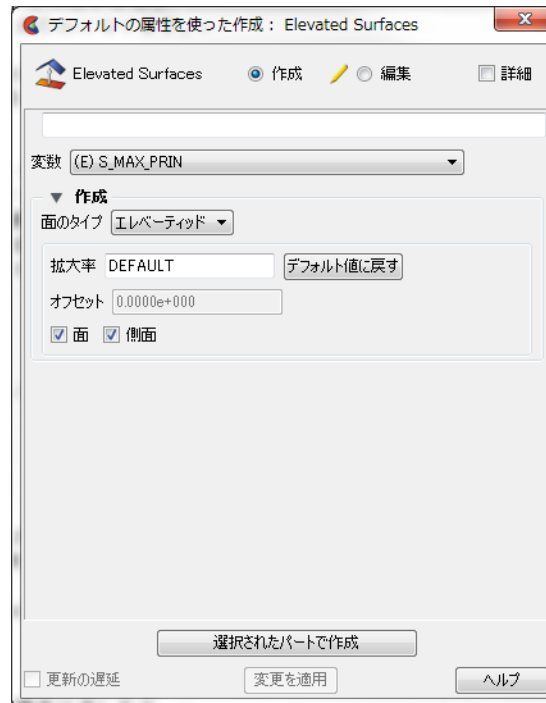
エレベティッドサーフェスの編集パネル

- 1.はじめに
- 2.機能パネル
- 3.鳥瞰図表現
- 4.オフセット面

指定したパートの面上に節点値に応じた凹凸を表現する場合は、編集パネルの [面のタイプ] から“エレベーター”を選択します。

[拡大率]で、凹凸表現の倍率を指定できます。

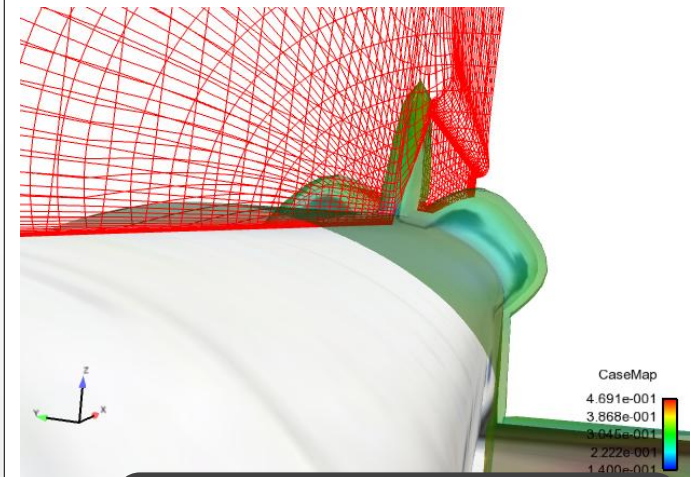
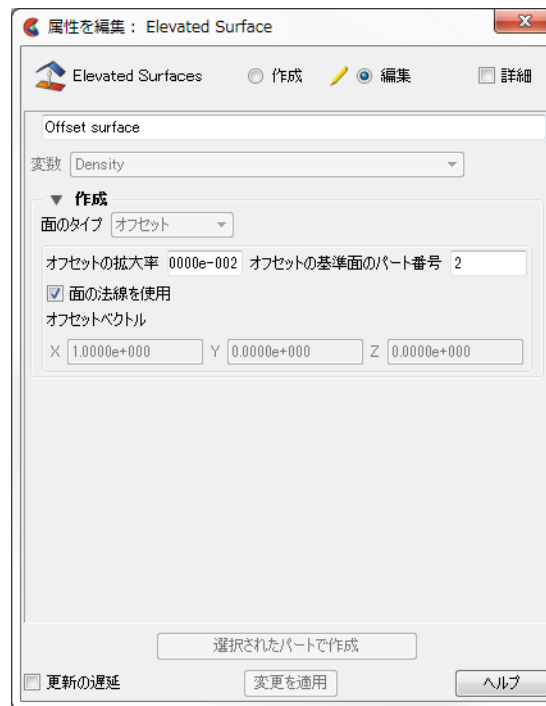
また、[オフセット]で値を指定すると、基準面から指定の分だけ鳥瞰図を浮かせて表示することができます。



- 1.はじめに
- 2.機能パネル
- 3.鳥瞰図表現
- 4.オフセット面

編集パネル内、[オフセットの基準面のパート番号]で指定されたパートの表面を、指定のオフセット量だけ移動した位置に新しいメッシュを作成します。

例えば、流体ドメインのパートを選択して、基準面として境界面のパートをIDで指定し、オフセット面を作成することで、境界面から法線方向へ指定の距離浮かせた場所に新しい面を展張することができます。



上図、色付きの面がオフセット面です。
手前側をカットして半透明で表示しています。



上図の場合、面の法線方向へ展張していますが、
指定の方向へのオフセット(スライド)表示も
可能です。

ご利用上の注意：

本書中の解説、及び、図、表は文書による許可なしに、その全体または一部を無断で使用、複製することはできません。

このドキュメントに記載されている事柄は、将来予告無しに変更される事があります。なお、サイバネットでは記載内容に関して正確であることに努めていますが、本書の利用に関して生じた損害については法律上のいかなる責任も負いません。

EnSight は米国 CEI 社の商標です。
上記以外の製品名も一般に開発各社の商標、あるいは登録商標です。

サイバネットシステム株式会社